

おおまち

ボランティアニュース

発行 大町市社会福祉協議会内
大町市ボランティアセンター
長野県大町市大町1129
(東町 総合福祉センター内)
TEL (0261) 22-1501
FAX (0261) 22-7071
URL <http://www.omachishakyo.org/>

家庭で介護されている方
ひと息ついてリフレッシュしませんか!

在宅介護者の集い



参加者募集!!

寝たきりのお年寄りや重度心身障害児・者の方を、ご家庭で介護されている方を対象に、リフレッシュしていただく集いを行います。

・対象者

現在、大町市在住で次の方を介護されている方

- ・寝たきり等の要介護認定者
- ・身体障害者手帳(1・2級)
- ・精神保健福祉手帳(1級)
- ・療育手帳(A1・2)等交付の方
- ・難病等で寝たきりなど重度の障がいのある方

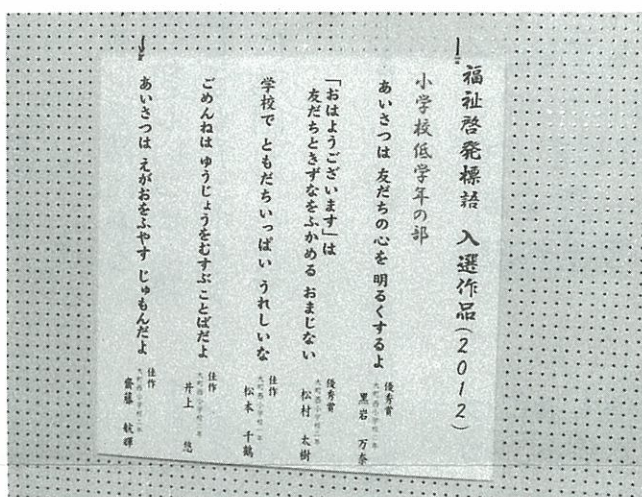


- ・日時 11月28日(木) 10時~15時
- ・会場 金熊温泉 明日香荘(大町市八坂)
- ・内容 マッサージとフラワーアレンジメント
- ・参加費 2500円(材料費込)
- ・定員 30人くらい
- ・申込 11月15日(金)までに社協へ
申込書は、ケアマネジャー、デイケア、
デイサービス、通所事業所にありますので、お尋ねください。
- ・問い合わせ先
大町市社協…22-1501
美麻総合福祉センター…29-2341
八坂総合福祉センター…26-2100

大町市社協では、「誰もが安心して暮らし続けることができる地域づくり」を進めています。誰もが尊重され、自分らしく生活できる地域をつくるため、市民一人ひとりの福祉意識の啓発をする標語を募集し、地域への思いやりと「③だんの④らし・①あわせ」へ目を向けていただくことを目的に行います。

募集部門・締切・応募方法は、下記のとおりです。

ふるって応募ください。



2012 市研で入選標語の発表と掲示

お互いさまのまちづくり

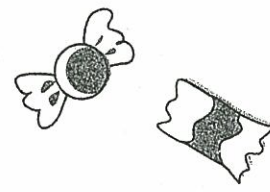
福祉のまちづくり 啓発標語

募集

* * *



- ・題材 地域福祉に関するものであれば自由です。例えは…
ボランティア活動を通して
地域の施設で交流して
地域行事に参加して思ったこと
福祉体験を通して感じたこと
災害支援を通して
未来の福祉について など
- ・募集部門
小学校低学年の部
小学校高学年の部
中学校の部
高等学校の部
一般の部
- ・募集締切 12月2日(月)まで
- ・応募方法
作品は、一人一点
一般の部に応募される方は、住所氏名・連絡先を明記してください。
小中・高校生は、担任の先生を通じて応募してください。



- ・表彰と発表
最優秀賞・優秀賞・佳作の作品には、賞状と記念品を贈ります。
表彰は、平成26年2月開催予定の「大町市ボランティア交流研究集会」で発表・表彰します。
入選した作品は、社協事業内で活用します。
- ・応募・問い合わせ先
〒398-0002 大町市大町1129
大町市社会福祉協議会
TEL 22-1501 FAX 22-7071



ボランティア団体

市社協表彰

10月5日(土)に行われた2013市民ふれい広場で、長年のボランティア活動が評価され市社協表彰を受けました。団体名と活動内容をご紹介します。

学校・地域での読み聞かせ活動で
・おはなしを読む会「風車」
・ちいさいおうちの会
・おはなしの会「やしろ」
・北小「お話しスマイル」
・ミルフィーユ
・東小読み聞かせボランティア
福祉の学習会の実施と啓発活動
・大町の福祉を考える会
福祉施設でのアミルセラピー
・大北愛大クラブ
一層の活躍をお願いします。

登録ボランティアグループ紹介 大町の福祉を考える会 第12

◆グループ立ち上げのきっかけは...

介護保険が始まる前、「介護保険って何?」「私たちにどう関わってくるの?」というところから、まず『介護保険を考える会』が立ち上がり、その後私たちが生活していく上で大事なテーマである“福祉”について考えていこうと名前を変えて、今に至っています。

◆名前の由来は...

何をやっている会なのか、誰にでもわかってもらえるように付けました。

◆どんな活動をしていますか...

ひと言で“福祉”といっても、とても大きなテーマなので、私たちにとって身近かな高齢者福祉や障がい者福祉について、大町市の現状や困っている事などを、介護されている方や、当事者の方から話を伺い、市の出張講座等を利用し学習会を開いています。

◆メッセージ...

誰もが望む『安全で安心な暮らし』について皆で考え、理解し合っていく事の大切さを感じながら、これからも微力ではありますが、福祉に関わっていきたいと思えます。

楽しいレクリエーション<68>

七五三ゲーム

「七五三」にちなんだゲームです。

●用意するもの

記入用の紙、数枚、筆記具4〜6分、時計

●ゲームの進め方

- ・3〜5人を1チームとして、紙と筆記具を配ります。
- ・リーダーの合図で、1分間に7文字の言葉をグループのメンバーで考えて、紙に書いていきます。
- ・同じように5文字、3文字の言葉についても行います。
- ・各チームごと書いた言葉を発表し、点数を競います。
- ・点数は、7文字が7点、5文字が5点、3文字3点とします。

●ここがポイント

- ・ゲームに入る前に七五三の話や、参加者の思い出話を聞くと思いつきやすくなります。
- ・7文字は難しいので、3文字から始めてもいいでしょう。

●バリエーション

「ラッキーワード」として、リーダーが七五三に関連があると判断した言葉を発表し、ボーナス点として10点プラスしてもいいでしょう。

七五三に関連のある言葉はリーダーの裁量で決め、より多くのボーナス点をあげましょう。

ご協力ありがとうございました。

10月5日土、文化会館前広場で開かれた2013市民ふれあい広場で、東日本大震災の復興を願い、岩手県大船渡市から届いた旬のさんま1000匹を、振る舞いました。当日は、大船渡市観光物産協会の職員の方が炭火で次々と焼き上げ、大勢の方々に旬の味を堪能いただきました。同コーナーでは、復興支援のための義援金の協力もいただき、ありがとうございました。また、民協コーナーでは、かもめの玉子や三陸わかめ、いかの天日干しなどの大船渡市の特産品販売を行いました。多くの方のご協力により午前中には商品が完売し、売上げは、220,950円となりました。

東日本大震災 復興支援イベント

さんま

ご利用ください コピー機・パソコン設置

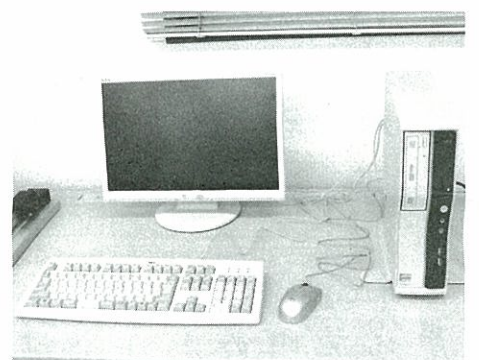


盛況! 特産品販売コーナー

「コピー機」は、白黒・カラー・両面コピーができます。利用料は紙の大きさに関係なく、白黒コピー：一面4円、カラーコピー：一面25円。用紙は持参してください。利用料は、半年に一度請求します。「パソコン」は、インターネットの閲覧、ワード・エクセルが無料で利用できます。※いずれの使用も、ボランティアセンターに登録いただいている団体や個人のみで、利用に際し事前予約が必要です。詳しくは、ボランティアセンターまでお問い合わせください。TEL 22-1501

ゆずってください!!

不用の固形石けんを集めています。子どもたちと「デコパージュ石けん」を作るのに使います。(デコパージュとは...石けんなどに絵をはり付けてコーティングし、飾り物にします)



ボランティア室のパソコン

島根県・山口県・岩手県・秋田県

大雨・豪雨災害義援金 報告

15,520円の寄付をいただき、9月30日に各県共同募金会に送金しました。

ご協力ありがとうございました。